

東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所

平成22年度 不適合管理委員会報告情報(平成23年3月11日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年3月11日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 3件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 備考 |
|-----|-----|---|----|
| 1 | 3号機 | 放射性廃棄物処理制御室の制御盤内のファンが停止していることを確認した。当該ファンを点検・修理。 | |
| 2 | 4号機 | 非常用ディーゼル発電機(A)送風機(A)を点検したところ、軸受け部品の傷及び軸受背面のすきま寸法が管理値を超えていることを確認した。当該軸受け部品の修理、軸受け部を修理。 | |
| 3 | その他 | 大湊側洗濯廃液処理設備にて活性炭の投入時、制御盤間で残袋数が不一致の表示となっていることを確認した。当該制御盤を点検・修理。 | |